

ポリテクカレッジ修了生の活躍事例

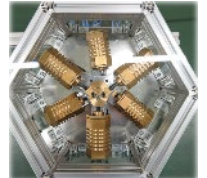
川内職業能力開発短期大学校 専門課程 生産技術科
令和元年度修了 三豊機工株式会社 郷原 健斗 氏

ポリテクカレッジ川内への入校動機

- 高校生の時からものづくりの仕事に早く就きたいと考えており、ポリテクの「2年間。実習多め」なところが自分に合っていたから。

ポリテクカレッジ川内での実習

- 郷原氏が学んだポリテクカレッジ川内の生産技術科は、各種金属部品等の設計、製図ができ、精密な機械部品を最新のCAD/CAMシステムや高機能なNC工作機械等により製作することができる「実践技術者」を育成します。
- 郷原氏のコメント
「総合制作実習で、設計から加工、組立まで一貫して体験できたことがとても役に立っています。設計、加工の難しさや、他のメンバーとのコミュニケーションの重要性を知り、大変でしたが完成時の達成感は忘れられません。」



総合制作実習で制作した
「星型6気筒エンジン」

就職先企業での活躍

三豊機工株式会社 鹿児島工場

冷間圧造工具の総合メーカーとして、「他社がやらない事をやる! 他社ができない事をやる!」をテーマに掲げ、オンリーワンを目指している企業です。

創業は、1965年(昭和40年)、愛知県。品質を重視する方針により、あえて日本国内のみで生産することとし、世界が欲しがる技術・世界に誇れるMade in Japanの三豊ブランドの実現を目指し、1991年(平成3年)に鹿児島工場を操業しました。

高品質・高精度・高耐久性を併せ持ち、他社との差別化ができる競争力のある製品を造り続け、“戦わずして世界から選ばれる”経営戦略を展開します。「三豊機工の製品以外では成し得ない」と、お客様から選ばれる、圧倒的な存在となることが目標です。



操業当初は1棟から始まった
鹿児島工場の全景

<http://www.mitsutoyo.co.jp>
鹿児島県南九州市川辺町清水1542-1
TEL: 0993-56-5511

職場での活躍

郷原氏は現在、3軸のマシニングセンタとCAD/CAMを使い、形彫り放電加工用の電極の加工に携わっています。この作業のためには、形彫り放電加工を理解することが必要だと感じ、自ら放電加工の勉強をして、より良い電極の製作に取り組んでいるそうです。後輩へ一言・・・「ポリテクの実習は、将来役に立ちますよ!」



製造部
郷原 健斗 氏

上司からの声

宮奥功一郎氏のコメント
「郷原君は、マシニングセンタ作業のほか、他の部署で普通旋盤の加工も担当するなど、多能工を目指して日頃から頑張ってくれています。今後も、積極的に仕事を覚えて、将来は5軸加工機を任せられるようになってほしいです。」



宮奥氏からCAD/CAMの
アドバイスを受ける郷原氏